

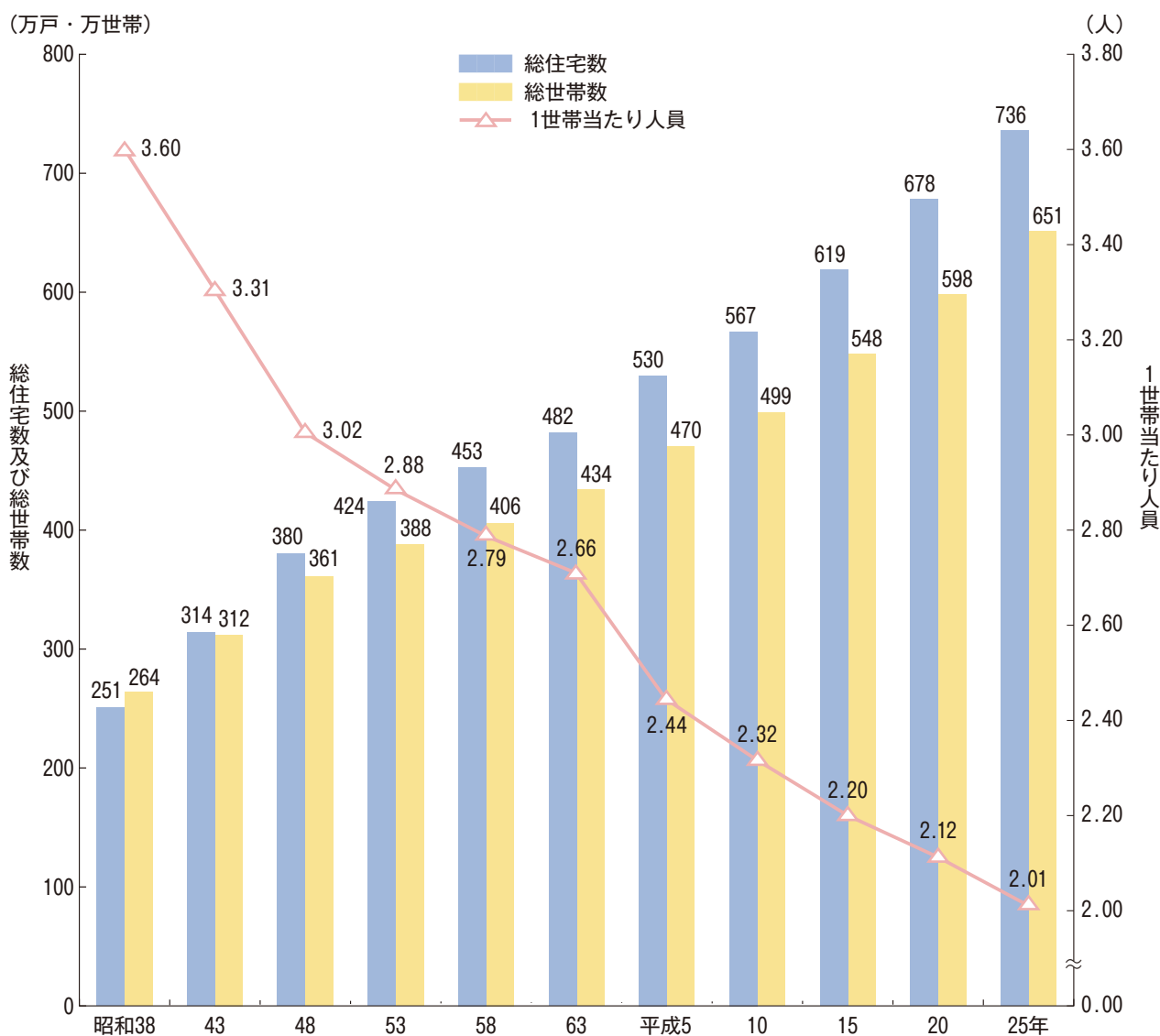
# 東京都の住宅に関する統計資料

## 1 住宅数・世帯数

平成25年10月1日現在における東京都の「総住宅数」は7,359,400戸、「総世帯数」は6,505,100世帯となっている。平成20年と比較すると、「総住宅数」は8.5%増加、「総世帯数」は8.8%増加している。

一方、「1世帯当たりの人員」は50年前の昭和38年の3.60人から減少し続け、平成25年は2.01人となっている。

図-1 総住宅数、総世帯数、1世帯当たり人員



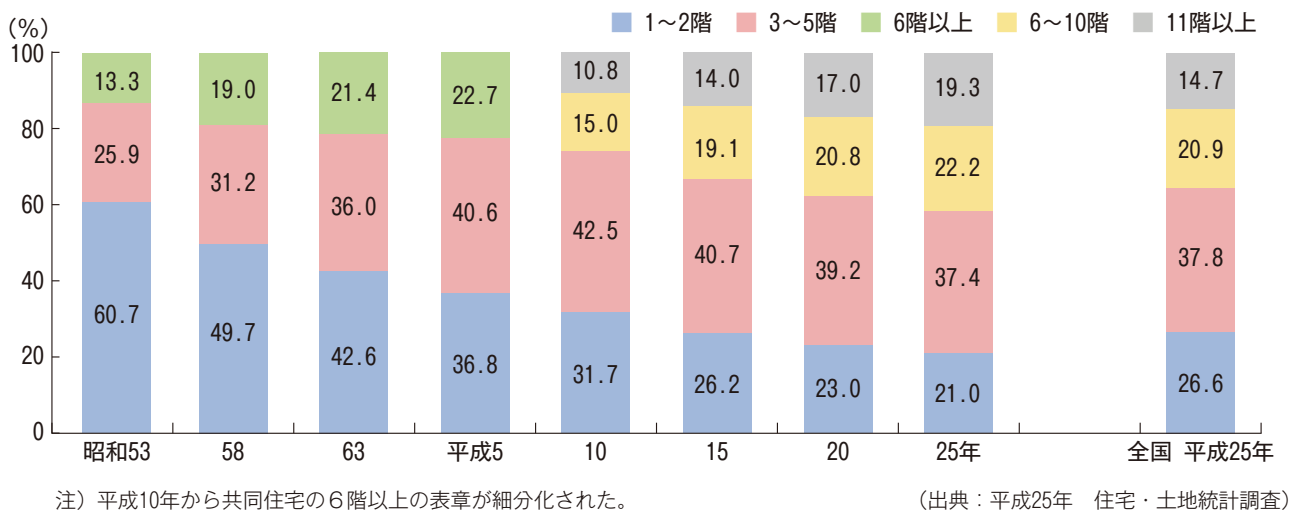
(出典：平成25年 住宅・土地統計調査)

## 2 住宅の建て方

「居住世帯のある住宅」を建て方別にみると、「共同住宅」は4,529,700戸で70.0%、「一戸建」は1,797,300戸で27.8%、「長屋建」は118,100戸で1.8%となっている。なかでも、「共同住宅」が居住世帯のある住宅に占める構成比は全国で最も高くなっている。

また、「共同住宅」の階数別構成比をみると、「1～2階」は21.0%、「3～5階」は37.4%、「6～10階」は22.2%、「11階以上」は19.3%となっている。平成20年と比較すると、「11階以上」の構成比が2.3ポイントと最も上昇している。15年前の平成10年と比較すると、「1～2階」は10.7ポイント低下、「3～5階」は5.1ポイント低下、「6～10階」は7.2ポイント上昇、「11階以上」は8.5ポイント上昇しており、「共同住宅」の高層化が進んでいる。

図-2 階数別共同住宅数の構成比



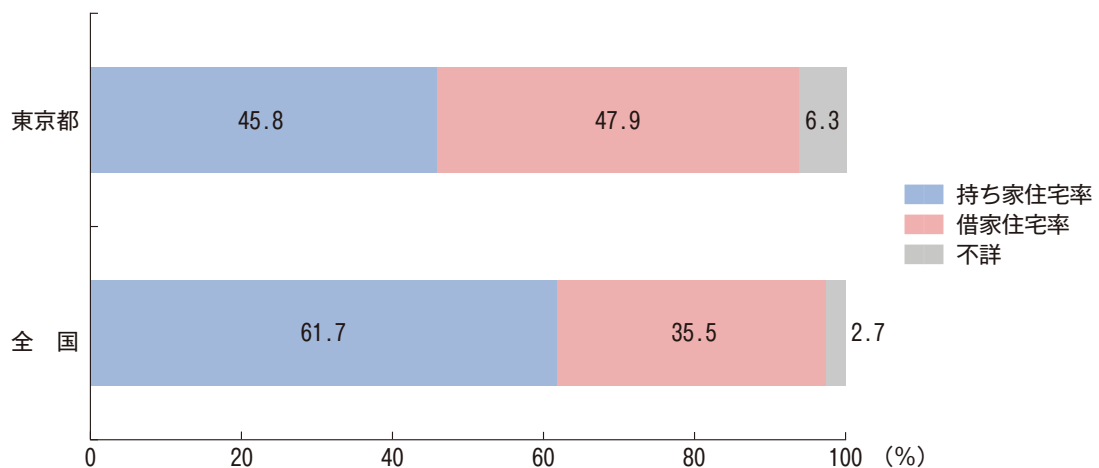
## 3 所有の関係

「居住世帯のある住宅」を所有関係別にみると、「持ち家」は2,962,100戸で、「持ち家住宅率」は45.8%、「借家」は3,100,300戸で、「借家住宅率」は47.9%となっている。

全国と比較すると、全国の「持ち家住宅率」は61.7%、「借家住宅率」は35.5%となっており、東京都の「持ち家住宅率」は低く、「借家住宅率」は高くなっている。

また、「持ち家住宅率」を都道府県別にみると、東京都は、全国で最も低くなっている。

図-3 居住世帯のある所有関係別住宅数の割合



## 4 住宅の規模

専用住宅の「1住宅当たり居住室数」は3.33室、「1住宅当たり居住室の畳数」は23.98畳、「1住宅当たり延べ面積」は63.54㎡となっている。平成20年と比較すると、「1住宅当たり居住室数」は0.05室減少、「1住宅当たり居住室の畳数」は0.74畳増加、「1住宅当たり延べ面積」は1.03㎡増加している。

「1人当たり居住室の畳数」は11.68畳、「1室当たり人員」は0.62人となっている。平成20年と比較すると、「1人当たり居住室の畳数」は0.81畳増加、「1室当たり人員」は0.01人減少している。

また、専用住宅の「1住宅当たり延べ面積」を都道府県別にみると、東京都は、全国で最も狭くなっている。

表-1 専用住宅の1住宅当たり居住室数・居住室の畳数・延べ面積、1人当たり居住室の畳数及び1室当たり人員

年次	専用住宅				
	1住宅当たり 居住室数 (室)	1住宅当たり 居住室の畳数 (畳)	1住宅当たり 延べ面積 (㎡)	1人当たり 居住室の畳数 (畳)	1室当たり 人員 (人)
昭和43年	2.77	14.84	43.84	4.46	1.20
48年	3.00	16.46	47.43	5.47	1.00
53年	3.25	18.48	50.66	6.46	0.88
58年	3.38	19.75	54.24	7.20	0.81
63年	3.48	21.04	56.72	7.91	0.76
平成5年	3.45	21.56	58.95	8.61	0.73
10年	3.41	22.01	59.43	9.50	0.68
15年	3.45	23.15	62.54	10.42	0.64
20年	3.38	23.24	62.51	10.87	0.63
25年	3.33	23.98	63.54	11.68	0.62
平成20年～25年増減数	△ 0.05	0.74	1.03	0.81	△ 0.01

注) 専用住宅とは、居住専用に建築された住宅を示す。

(出典：平成25年 住宅・土地統計調査)

## 5 居住面積水準の状況

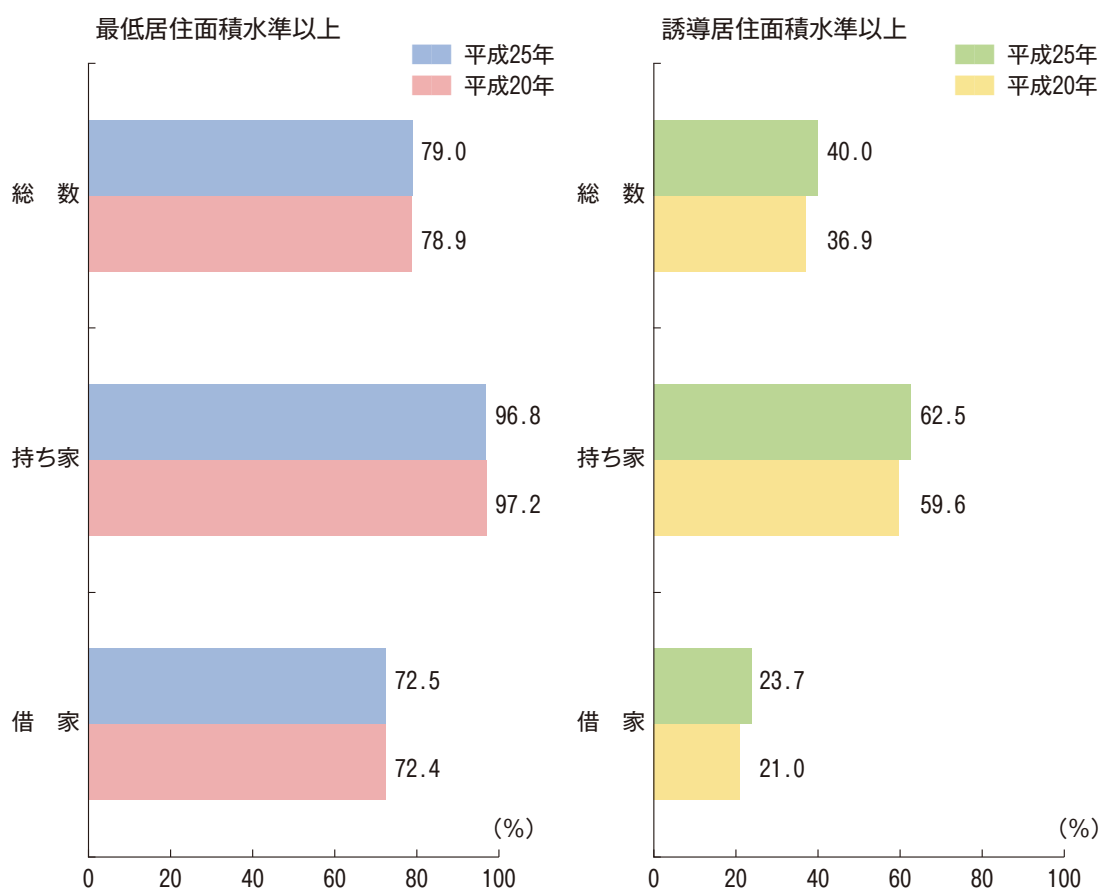
居住面積水準以上の主世帯数の割合をみると、「最低居住面積水準\*<sup>1</sup>以上」は総数で79.0%、「誘導居住面積水準\*<sup>2</sup>以上」は総数で40.0%となっている。持ち家と借家の割合をみると、「最低居住面積水準以上」、「誘導居住面積水準以上」とも持ち家が借家を上回っている。

平成20年と比較すると、割合の総数では「最低居住面積水準以上」、「誘導居住面積水準以上」とも上昇しているが、持ち家では「最低居住面積水準以上」は低下し、「誘導居住面積水準以上」は上昇している。借家では「最低居住面積水準以上」、「誘導居住面積水準以上」とも上昇している。

全国と比較すると、全国では「最低居住面積水準以上」は総数で90.2%、「誘導居住面積水準以上」は総数で56.6%となっており、東京都はどちらも全国より低くなっている。

- \* 1 最低居住面積水準とは、世帯人員に応じて、健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準
- \* 2 誘導居住面積水準とは、世帯人員に応じて、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積に関する水準

図-4 住宅の所有の関係別居住面積水準以上の主世帯数の割合



(出典：平成25年 住宅・土地統計調査)

# 相談窓口一覧

住まいの衛生等に関する相談は、最寄りの保健所で受け付けています。

なお、相談内容により、他の窓口を紹介することもあります。

また、以下の内容については、それぞれの問い合わせ先にご相談ください。

問合せ内容	問合せ先	電話	
誤って家庭用品を飲んでしまった場合 (タバコ、家庭用品などの急性中毒)	公益財団法人日本中毒情報センター大阪中毒110番	072-727-2499	
商品やサービス等の苦情や問合せ	東京都消費生活総合センター	03-3235-1155	
有害物質を含んだ家庭用品の問合せ	各区保健所等、八王子市保健所、町田市保健所、東京都保健所		
ネズミ・生活害虫の駆除を依頼したいとき	公益社団法人東京都ペストコントロール協会	03-3254-0014	
	23区・八王子市・町田市 区、八王子市、町田市の浄化槽担当部署		
浄化槽の相談	多摩地域 (八王子市及び町田市を除く)	東京都多摩環境事務所 廃棄物対策課	042-528-2692
	島しょ地域	東京都環境局 資源循環推進部 一般廃棄物対策課	03-5388-3583
ゴミ・リサイクルに関する問合せ	区市町村の清掃・リサイクル担当部署		
騒音・振動・悪臭の相談	区市町村の公害担当窓口		
住宅の工事（新築・リフォーム）、住宅の購入、マンションの建替え等に関する相談	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター (住まいのダイヤル)	0570-016-100	
飲み水の水質 検査を依頼 したいとき	直結方式で水道水に異常 をみとめたとき	東京都水道局お客様センター（23区） 東京都水道局多摩お客様センター 市町村の水道担当部署	03-5326-1101 0570-091-101
	その他、貯水槽式給水方式 や井戸水などの施設で水 質検査を実施したいとき	「建築物の衛生的環境の確保に関する法律」に 基づく水質検査機関などがあります。 ※詳しくは保健所にお問合せください。	
漏水等の緊急時に給水配管等の工事を 依頼したいときの相談	東京都水道局お客様センター（23区） 東京都水道局多摩お客様センター 市町村の水道担当部署	03-5326-1101 0570-091-101	

## 東京都保健所

保健所名	所在地	電話	所管地域	
西多摩保健所	青梅市東青梅5-19-6	0428-22-6141	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	
南多摩保健所	多摩市永山2-1-5	042-371-7661	日野市、多摩市、稲城市	
多摩立川保健所	立川市羽衣町2-63 (東京都立川保健衛生飯庁舎内)	042-524-5171	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	
多摩府中保健所	府中市宮西町1-26-1 東京都府中合同庁舎内	042-362-2334	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	
多摩小平保健所	小平市花小金井1-31-24	042-450-3111	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	
島 し よ 保 健 所	大島出張所	大島町元町字馬の背275-4	04992-2-1436	大島町、利島、新島村、神津島村
	三宅出張所	三宅村伊豆1004	04994-2-0181	三宅村、御蔵島村
	八丈出張所	八丈町三根1950-2	04996-2-1291	八丈町、青ヶ島村
	小笠原出張所	小笠原村父島字清瀬	04998-2-2951	小笠原村

# 参考文献

- ・あなたのまわりに潜む身近なアレルギー—原因を特定して対処する—／谷口正美・福富友馬 監修／株式会社メディカルレビュー社
- ・赤ちゃんのための室内環境／東京都福祉保健局
- ・新しい生命のために／東京都福祉保健局
- ・アレルギー総合ガイドライン2016／一般社団法人日本アレルギー学会／株式会社協和企画
- ・ECA（European Collaborative Action）ヨーロッパ共同研究,1997
- ・衣服と住まいの健康学／大修館書店
- ・衛生試験法・注解／金原出版株式会社
- ・L値ってなに？／日本複合・防音材工業会
- ・快適で健康的な住宅で暮らすために／国土交通省
- ・改定新版 建築設備／中島康孝／株式会社朝倉書店
- ・化学物質の少ない住まいの健康配慮ガイドライン／東京都福祉保健局
- ・花粉症一口メモ／東京都福祉保健局
- ・蚊をなくして快適な夏を／東京都福祉保健局
- ・菌・カビを知る・防ぐ60の知恵／日本防菌・防黴学会編／株式会社化学同人
- ・吸入性アレルギーの同定と対策／谷口正美・福富友馬 監修／株式会社メディカルレビュー社
- ・居住環境におけるダニ対策ガイドライン／財団法人日本環境衛生センター
- ・健康・快適居住環境に関するアンケート調査報告書（平成28年度）／東京都福祉保健局
- ・結露防止ガイドブック／財団法人住宅・健康省エネルギー機構
- ・健康・快適住宅宣言／健康で快適な住宅研究会編／ケイブン出版株式会社
- ・健康・快適な住宅づくりのチェックポイント／一般社団法人日本建築学会編／株式会社オーム社
- ・健康リビング実践ガイドラインハンドブック（給排水編）／財団法人ビル管理教育センター
- ・健康リビング実践ガイドライン報告書（家庭用化学製品編）／財団法人日本環境衛生センター
- ・子供に安全をプレゼント／東京都福祉保健局
- ・室内空気汚染低減のための設計・施工ガイドライン／財団法人住宅・健康省エネルギー機構
- ・施設管理者向け 蚊の発生防止対策／東京都福祉保健局
- ・住宅の新省エネルギー基準と指針／財団法人住宅・健康省エネルギー機構
- ・住まいの化学物質 リスクとベネフィット／一般社団法人室内環境学会編／東京電機大学出版局
- ・住まいの健康・快適環境に関する実態調査結果について（平成5年度冬期・平成6年度夏期）／東京都衛生局
- ・住まいの照明マニュアル／財団法人照明学会 照明普及会
- ・住まいの照明省エネブック／「あかりの日」委員会
- ・シックハウス対策のための規制導入 改正建築基準法／国土交通省
- ・図解でわかる！小児ぜんそく／大矢幸弘 監修／株式会社法研
- ・室内環境学概論／室内環境学会編／東京電気大学出版局
- ・石けん・洗剤Q&A／日本石鹼洗剤工業会
- ・新 快適な暮らしのガイドライン／公益財団法人日本建築衛生管理教育センター・公益社団法人全国ビルメンテナンス協会
- ・ぜんそく教室の手引き／東京都衛生局
- ・超高層住宅に関する有識者の小論集／財団法人住宅都市工学研究所 株式会社市浦都市開発建築コンサルタンツ
- ・ちょっと気を付けて—家庭用品の安全性—／東京都衛生局
- ・東京都環境白書2016／東京都環境局
- ・東京都における加齢対応型住宅の建設指針及び同設計マニュアル／東京都住宅局
- ・東京の虫図鑑／東京都福祉保健局
- ・都民のためのねずみ防除読本／東京都福祉保健局
- ・入浴時の温度管理に注意してヒートショックを防止しましょう／東京都健康長寿医療センター
- ・熱中症に注意！／東京消防庁
- ・人と動物との共通感染症／東京都福祉保健局
- ・冬場の住居内の温度管理と健康について／東京都健康長寿医療センター
- ・平成25年 住宅土地統計調査／東京都総務局



# 検討会委員名簿

## 健康・快適居住環境の指針検討会（平成28年度）

### ■会長

松木 秀明（東海大学健康科学部 看護学科特任教授）

### ■委員

平 久美子（東京女子医科大学病院東医療センター麻酔科非常勤講師）

橋本 知幸（一般財団法人日本環境衛生センター東日本支局 環境生物・住環境部次長）

福富 友馬（独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター 診断・治療薬開発研究室長）

阪東 美智子（国立保健医療科学院生活環境研究部 建築・施設管理研究領域上席主任研究官）

柳 宇（工学院大学建築学部 建築学科教授）